

# こんなときどうする？困ったときのご提案マニュアル



## 「土が粘土質で困っています。どうすれば柔らかくなりますか？」（土づくり・団粒化促進）

土づくりの基本は、やはり団粒構造です。特に粘土質では、団粒構造が崩れたとき、水はけが悪く、根腐れ、土壌病害のリスクはとても高くなります。下記の方程式で解決しましょう！

有機物＋微生物＝団粒構造

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・バーク堆肥（または、植物性堆肥） 3～5トン  
・菌力アップ 10ℓリットル（50倍希釈して堆肥の上に散布）  
浅く土壌混和して、1～2か月静置しましょう。春～夏の地温の高いときが効果的。マルチ被覆するとさらに効果的☆

## 「天候不良や着果負担で樹勢低下（芯止まり）しそうです。」（樹勢回復）

長期栽培の果菜類では、微生物が減り、土壌団粒が壊れ、発根が悪くなることによって、肥料の吸収が悪くなります。そうになると、いくら肥料をやっても、植物はなかなか回復してくれません。まず、地力をつけるため、有機物と菌力アップで微生物相を改善しましょう。再度発根して勢いが変わります。

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・菌力アップ 5ℓリットル  
・糖力アップ 5ℓリットル  
1トン程度の水で希釈して灌水します。4～5日に1回程度の間隔で灌水を継続します。回復してきたら週1回間隔で継続。

## 「良い堆肥がありません。どうすればよいですか？」（未熟有機物対策）

よい堆肥を見つけるのは、なかなか難しいものです。菌力アップで、良い堆肥に変えることができます。

（そんなときの実践アドバイス！） 堆肥10tあたり  
・菌力アップ 2ℓリットル（300倍希釈して堆肥に散布）  
1～2週間おきに、菌力アップの散布と切り返しを行います。3～4回行くと、良いでしょう。

## 「肥料過多で徒長してしまいました。」（生殖生長促進）

徒長を抑制し、生殖生長を促進する資材があります。利用してみてください。（味や品質も良くなります。）

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・コーソゴールド 灌水:3kg 葉面散布500倍  
・純正木酢液 灌水:1ℓリットル 葉面散布:500倍  
5日～1週間に1回の間隔で灌水または、葉面散布をします。鈴成（粉末）の追肥、またはマジカルも効果的です。

## 「センチュウが住みにくい土づくり、良い案はないですか？」（センチュウ対策）

微生物豊富な土づくりをすると、センチュウの天敵が増え、植物にとって環境が良くなります。センチュウの体を溶かすキチナーゼ酵素を持った放線菌を増やすため、菌力アップがお勧めです。また、放線菌が好きなかに殻資材もお勧めです。

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・かにキング～ 200kg（元肥として）  
・菌力アップ 5ℓリットル  
菌力アップ5ℓリットルを100倍希釈して週1回灌水します。継続して灌水することで、放線菌が徐々に増殖し、定着します。

## 「青枯病が出ました。どうしたらよいですか？」（細菌性病害対策）

青枯病は、水で感染拡大していきます。早急に土壌の微生物相を改善することです。手遅れになる前に早期発見！

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・菌力アップ 10ℓリットル  
・マジカル 2ℓリットル（または純正木酢液2ℓリットル）  
1トン程度の水で、週に1～2回灌水します。2～3週間継続し、その後は、それぞれ半分の量に減らして、週に1回灌水を継続します。

## 「栽培中にネコブセンチュウ、ネグサレセンチュウが出た。どうしよう？」（センチュウ対策）

栽培中、センチュウ被害が出て諦めるのはまだ早いです。早めに対処すれば、微生物相を急速に改善して、十分に植物の回復力を引き出すことができます。

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・菌力アップ 10ℓリットル  
・糖力アップ 5ℓリットル  
1トン程度の水に希釈して、週に2回灌水します。これを4回実施したら、その後は、菌力アップを5ℓリットルに減らして、週に1回の間隔で継続して灌水を続けます。

## 「土壌消毒しているのに、土壌病害（萎黄病、立枯病など）で困っています。」（糸状菌病害対策）

土壌消毒をするということは、病原菌と同時に、良い微生物もすべて殺してしまうこととなります。土壌は病原菌に対して無防備な状態で放置されると、大変危険です。土壌消毒と、微生物相の回復は、必ずセットで行いましょう。

（そんなときの実践アドバイス！） 10aあたり  
・菌力アップ 10ℓリットル  
土壌消毒後（ガス抜き後）すみやかに菌力アップ（水量は1トン程度）を灌水します。栽培期間中に病害が出たときも、菌力アップ10ℓリットルを週2回（計4～5回）灌水します。通常管理は、5ℓリットル週1回灌水を継続します。

上記内容は、対策としてのご提案です。効果を保証するものではありません。詳しくはメールまたはお電話で、お問い合わせください。

内容、商品についてのお問い合わせは  
フリーダイヤル



0120-8312-41

〒851-3302 長崎県西海市西彼町中山郷1968-2

株式会社大地のいのち

農業革命！農業資材のサンビオティック

代表取締役 生田智昭

Email info@sunbiotic.com

sunbiotic